

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	35					
施設名	高山市総合福祉センター 他4施設	担当課	福祉課		内線	2940
		地域名	高山地域			
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会					

1 施設の概要

施設所在地	高山市昭和町2丁目224番地						
設置目的	障がい者、老人、母子家庭等に対して、各種の福祉事業を供与し、あわせて市民、市民組織等による福祉活動を促進し、市民福祉の推進を図る						
施設の概要	身体障がい者福祉センター、昭和老人福祉センター、昭和児童センター、母子父子福祉センター、あゆみ学園、集会所、会議室						
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－	引き続き行政による管理・運営を行う。市民福祉の拠点のあり方等について検討する。	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員7人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
月1回	施設の管理状態の点検や聞き取り調査を行い、特に問題はなかった。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	40,905	45,237	60,280	63,870
前年度増減比 (%)		10.6%	33.3%	6.0%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法		施設利用者に対してアンケートを実施		件数	109 件	
	その他の手法							
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者の代表、社会福祉団体の代表及び有識者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさについて	57.8	22.9	16.5	2.8			100
②	施設の建物、設備等について	25.7	30.3	24.8	18.3		0.9	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
ファミリーサポート事業の拠点提供	高山市ファミリーサポート事業の拠点として空部屋を提供し、施設の有効活用ができた。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
幼児から高齢者まで安全・安心して利用できる施設環境づくり	一定の時間に利用者が集中して部屋が確保できないうきがあった。
施設出入口をはじめ、周囲にプランターを配置して緑化を推進する	園芸ボランティアの方に協力してもらい、玄関前の花壇に花を植えてもらった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
福祉に関する研修会	職員2回
避難訓練の実施	職員及び利用者2回
交通安全研修会	職員1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域住民との協力・連携	施設周辺の清掃作業等を実施した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	36	33	18	11	施設使用料
	指定管理料	61,710	61,950	61,810	64,899	
	その他	139	145	123	156	雑収入
収入合計		61,885	62,128	61,951	65,066	
支出	人件費	43,599	43,349	41,625	39,072	給与等
	事務費	1		114		
	管理費	12,771	12,887	14,428	12,614	光熱水費、委託費
	事業費	2,371	2,911	2,916	3,263	各種事業費
	公租公課	1,825	1,432	1,326	1,512	消費税
	その他					
精算金					2,165	精算項目不用分
納入金						
支出合計		60,567	60,579	60,409	58,626	
指定管理業務収支		1,318	1,549	1,542	6,440	
自主事業収支			27	26	26	
全体収支		1,318	1,576	1,568	6,466	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守するとともに計画的な修繕(必要に応じて市への協議)や緑化を行い、適正に管理されている。利用者・指定管理者双方に対する安全対策もなされている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	清掃や修繕、整理整頓により、安心して利用できる施設環境の維持に努めている。また利用者数も増となっている。モニタリングの結果では、全体的に満足度は高いもののサンプル数が少ないことから、引き続き意見聴取を行い、より良い施設運営に繋げてもらいたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	研修の実施により職員の人材育成に努めており、地域との関係も良好で、安定した管理能力を維持している。また障がい者雇用についても、十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	消灯や部分空調等により光熱水費の負担を抑制した管理費となった。今後も引き続き、経費縮減の取り組みを実施してもらいたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	利用者の満足度が高いことや地域との関係も良好なことや施設の安全対策に配慮されていることを含め、安定した管理・運営がなされている。今後適正な施設管理を行うとともに、利用者の増加に向けた取り組みを実施してもらいたい。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	38					
施設名	高山市荘川福祉センター・老人福祉センター	担当課	福祉課		内線	2940
		地域名	荘川地域			
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会					

1 施設の概要

施設所在地	高山市荘川町新洲430番地1			
設置目的	児童、障がい者、老人、母子家庭等に対して、各種の福祉事業を総合的に供与し、あわせて市民組織等による福祉活動をすすめ、市民福祉の推進を図る			
施設の概要	事務室、相談室、集会室			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期 ー
引き続き行政による管理・運営を行う				

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤
	非常勤 パート・賃金1人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
年2回	施設の管理状態の点検や聞き取り調査を行い、特に問題はなかった。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	2,763	1,585	2,105	2,319
前年度増減比 (%)		△42.6%	32.8%	10.2%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者に対してアンケートを実施		件数	24 件		
	その他の手法							
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者の代表、社会福祉団体の代表及び有識者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさ		29.2	70.8				100
②	施設の建物・設備について		4.2	58.3	33.3		4.2	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
地域福祉活動の拠点として、ボランティア団体や支えあい活動団体への利用促進	高齢者の集いなど、各種団体の事業を展開した。
子どもから高齢者まで安心して利用できる施設環境づくり	安心して利用できるよう、施設の清掃や消毒、整理整頓がなされている。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
福祉に関する研修会	職員1回
避難訓練の実施	職員及び利用者2回
交通安全研修会	職員1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
玄関南側(国道沿い)除雪	町内会と共に早朝除雪を行い、施設利用者の通路を確保した。

6 収支に関する状況(経費の縮減)					
(単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	3	3	5	3 ;施設使用料
	指定管理料	1,485	1,485	1,485	1,601
	その他				
収入合計		1,488	1,488	1,490	1,604
支出	人件費	50	69	73	86 ;給与
	事務費				
	管理費	1,095	1,115	1,324	1,240 ;光熱水費
	事業費				
	公租公課	139	95	87	97 ;消費税
	その他				
精算金					115 ;精算項目不用分
納入金					
支出合計		1,284	1,279	1,484	1,538
指定管理業務収支		204	209	6	66
自主事業収支					
全体収支		204	209	6	66
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書に定められた施設管理の他、緑化による環境整備も実施しており、適正な運営がなされている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	モニタリング結果による利用者の満足度は高い。引き続き職員のマナー向上や利用者のニーズに即した支援、施設の計画的な修繕など適切な対応を実施してもらいたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	各種研修会等による人材育成に努めている。高山市社会福祉協議会の特性を活かしつつ、市や地域関連団体との連携を密にしており、安定的な管理体制を維持している。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	暖房の調整等により光熱水費の上昇を抑制し、例年並みの管理費となった。引き続き、経費縮減の取り組みを実施してもらいたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	利用者からの評価が高く、施設の安全対策に配慮されていることを含め、適切な施設管理を行っている。引き続き、利用者数の増加と経費節減に向けた取り組みを行ってもらいたい。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	39					
施設名	高山市国府福祉センター・地域福祉センタ ー	担当課	高年介護課		内線	2953
		地域名	国府地域			
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会					

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内650番地				
設置目的	市民福祉の向上を図る。				
施設の概要	福祉センター及びトレーニングルーム 構造:鉄筋造平屋建、面積961㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	— 引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員1人
	非常勤 パート・賃金11人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	7,890	8,337	10,489	11,607
前年度増減比 (%)		5.7%	25.8%	10.7%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口用紙を設置		件数	164 件		
	その他の手法	施設利用団体代表からの意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさ	45.7	30.5	18.9	2.4	0.6	1.8	100
②	施設の清潔さ	47.6	27.4	23.8			1.2	100
③	職員の対応	57.3	27.4	15.2				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	トレーニング室が寒い。				暖房をつけていますが、設定温度等調整に努めます。		
	②							
	③							
市に対する意見	①	トレーニング機器を修理してほしい。				部品供給が終了し修理不可能であり、更新も困難であるため現状でご理解願います。		
	②	ランニングマシンを追加してほしい。				現状でご理解願います。		
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター及びトレーニング室の管理について、施設利用者やトレーニング室利用者のニーズの把握や情報交換等を図る。	モニタリングの実施などにより利用者ニーズを把握し改善できた。
運動型福祉施設として健康で楽しく生活していけるようトレーニングを展開する。	感染症対策を講じながら安全に利用してもらえた。
消毒、換気等の感染症予防対策を実施し利用者が安全に利用できるよう対応する。	各団体が主催する事業の支援を行い、団体の事業が円滑に進められた。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
安全運転研修	職員対象・2月2日開催・5名参加

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
まちづくり協議会との協働	部会に参加する中でサークル活動を支援し、活動が継続・活発化された。
福祉センターの貸館と事業の協働	自主活動団体と指定管理者との協働により事業をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	883	942	1,081	1,246	使用料
	指定管理料	10,321	10,321	10,321	11,027	
	その他	51	51	51	51	
収入合計		11,255	11,314	11,453	12,324	
支出	人件費	7,061	7,209	4,985	5,189	給与等
	事務費					
	管理費	3,310	3,385	4,056	4,325	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	968	719	662	741	消費税
	その他					
	精算金				154	精算項目不用分
納入金						
支出合計		11,339	11,313	9,703	10,409	
指定管理業務収支		△84	1	1,750	1,915	
自主事業収支						
全体収支		△84	1	1,750	1,915	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全管理が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	利用促進に取り組んでいる。地域に積極的に関わることであり貸館利用につながるなど、施設の設置目的に即した事業が行われている。モニタリング調査の結果から利用者の満足度は高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かし、市や地域関連団体との連携を密にしており、職員研修も実施するなど安定的な管理体制を維持している。当該施設以外の同種施設を管理しており、管理に関するノウハウも豊富である。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	前年度と比較し、利用者の増加により使用料収入は増えている。令和4年度以降育休・育児短時間により人件費が減となっている。継続した経費の節減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	施設の設置目的に即した適正な管理運営が行われるとともに、利用促進に取り組んでいる。地域雇用による地域の活性化にも配慮し、関係団体との連携を強化するなど地域に根差した施設運営を行っている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	44					
施設名	高山市きりう福祉センター・きりう児童遊園・きりう認知症高齢者グループホーム 他2施設	担当課	福祉課・子育て支援課・高齢介護課		内線	2940
		地域名	高山地域			
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社					

1 施設の概要

施設所在地	高山市桐生町8丁目44番地			
設置目的	多世代にわたる市民交流の場、社会福祉関係団体の学習または集会のための場の提供と精神障がい者グループホーム、認知症高齢者グループホーム及び児童遊園における事業の実施			
施設の概要	多世代交流プラザ、精神障がい者グループホーム、認知症高齢者グループホーム、児童遊園			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期
		中期	きりう認知症高齢者グループホームは、民間による運営が可能な場合は民間へ譲渡	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度		(5 年間)	
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤
	非常勤 パート・賃金3人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
月1回	施設の管理状態の点検を行い、特に問題はなかった。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	4,201	4,259	4,748	4,560
前年度増減比 (%)		1.4%	11.5%	△4.0%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法			施設利用者にアンケートを実施		件数	116 件
	その他の手法	施設利用団体への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者の代表、社会福祉関係団体及び有識者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ・清潔さ	52.6	25.9	20.7	0.9			100
②	職員の対応・サービスの内容	56.9	25.9	17.2				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用の促進	目標には届かなかった。
施設の有効利用	市内の様々な活動団体により施設が有効利用された。
職員間の情報共有	社内報の発行及び連絡会議等による情報共有を図り、質の高いサービス提供を行った。

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
避難訓練の実施	職員2回
救命救命講習の受講	職員3年に1回
接遇研修	職員1回

地域との連携・取り組み内容	結果・成果
取り組み	地域活動に部屋を提供することにより、良好な関係を築いている。
地域団体への貸館の提供	

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	131	59	53	61	グループホーム使用料
	指定管理料	7,200	7,200	7,200	7,987	
	その他	45	43	46	42	
収入合計		7,376	7,302	7,299	8,090	
支出	人件費	3,375	3,428	3,595	3,911	賃金
	事務費					
	管理費	1,686	1,799	1,923	1,887	光熱水費、清掃業務委託等
	事業費					
	公租公課	501	487	476	535	消費税
	その他					
精算金		96	74	80	259	精算項目不用分
納入金						
支出合計		5,658	5,788	6,074	6,592	
指定管理業務収支		1,718	1,514	1,225	1,498	
自主事業収支						
全体収支		1,718	1,514	1,225	1,498	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	グループホーム運営について災害等による事業継続計画に基づく物資整備など、利用者の安全確保に配慮されている。新型コロナウイルス感染防止対策として、利用者の入館管理や消毒液の設置、施設使用後の消毒等を行い、利用者・指定管理者双方に対する安全対策がなされている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	施設等の老朽化に伴う要望はあるものの、館内清掃など指定管理者において対応できることは実施されている。職員応対などソフト面での利用者満足度は非常に高く、今後も適切な対応を継続して実施してもらいたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	高山市福祉 サービス公社の特性を活かしつつ、地域住民との連携も密にしており、安定した施設運営がなされている。また、障がい者の雇用についても十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	消灯や部分空調等により光熱水費上昇の抑制に取り組んだ。今後も引き続き経費縮減の取り組みを実施してもらいたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	事業継続計画に基づく物資等整備による利用者の安全確保や新型コロナウイルス感染防止のための安全対策に配慮されていること、地域住民との関係も良好なこと、利用者からの評価も高いことなどから、適正に施設運営がなされている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	45				
施設名	高山市山王福祉センター・デイサービスセンター 他1施設	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	高山地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市森下町1丁目208番地			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造3階建、面積:2,439㎡、付帯施設:山王老人福祉センター			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
		—		引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募	
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度	(5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員1.4人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	21,689	21,726	24,548	25,528
前年度増減比 (%)		0.2%	13.0%	4.0%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	304 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	34.5	26.6	35.5	1.6		1.6	100
②	サービス内容	46.1	22.4	31.3			0.3	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	蛍光灯、机、トイレなど壊れた箇所を直してほしい。			修理など対応可能な故障等については早急に対応します。			
	②	清掃に不満がある。			施設の清掃について、再度徹底します。使用についても周知します。			
	③	福祉フェスティバルは良かった。			次年度以降も開催できるよう取り組んでいきます。			
市に対する意見	①	洋式トイレを増やしてほしい。			対応を検討します。			
	②	施設のリフォームか新設をしてほしい。			ご意見として承ります。			
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
福祉フェスタ(介護者教室)	楽しみながら福祉のことを体験し、学び、相談できるイベントを開催。初めての試みとして実施された。参加者からの評判も良かった。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数15,100人を達成(実績16,923人、達成率112.1%)
施設の有効利用	高齢者の活動団体(介護予防等)など、施設が有効に利用された。
職員間の情報共有	社内報の発行及び連絡会議等により情報共有を図り、質の高いサービス提供をおこなった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域団体への貸館提供	高齢者活動団体をはじめ、地域の介護職員研修会等、施設が有効に活用された。
福祉フェスタの開催	多くの方に参加いただき、評判も良かった。

6 収支に関する状況(経費の縮減)					
(単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	7	19	18	45
	指定管理料	23,707	24,043	24,194	25,214
	その他	831	944	1,089	1,001
収入合計		24,545	25,006	25,301	26,260
支出	人件費	7,301	6,711	6,809	6,925
	事務費				
	管理費	14,486	15,620	17,511	16,856
	事業費				
	公租公課	825	812	686	821
	その他				
精算金		5			
納入金					
支出合計		22,617	23,143	25,006	24,602
指定管理業務収支		1,928	1,863	295	1,658
自主事業収支					
全体収支		1,928	1,863	295	1,658
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。自主事業として、新たに福祉フェスタを開催して福祉の学びや体験の場を提供し、参加者の好評を得ている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	電気・デマンド監視制御や設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入れや点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (74.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理する本部として、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	46				
施設名	高山市ふれあい老人デイサービスセンタ ー	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	高山地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市名田町3丁目1番地3			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	老人デイサービスセンター			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
			－	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	1,507	1,836	1,910	2,001
前年度増減比 (%)		21.8%	4.0%	4.8%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布		件数	13 件		
	その他の手法	なし						
	意見交換会							
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	38.5	23.1	23.1	7.7		7.7	100
②	サービス内容	76.9	15.4	7.7				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	床が寒い。				イス席利用の方には、足置きの導入を行い対応します。		
	②							
	③							
	④							
市に対する意見	①							
	②							
	③							
	④							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会へ積極的に参加し、職員の質と接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	結果・成果
取り組み	

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	1,011	847	872	968	
	その他					
収入合計		1,011	847	872	968	
支出	人件費	521	479	486	495	給与
	事務費					
	管理費	449	278	309	382	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	43	59	56	50	消費税
	その他					
精算金						
納入金						
支出合計		1,013	816	851	927	
指定管理業務収支		△2	31	21	41	
自主事業収支						
全体収支		△2	31	21	41	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理 (40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上 (30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。山王デイサービスセンターのサテライト事業所として利用者の意見の把握に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力 (20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減 (10)	b (7.5)	b	点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	47				
施設名	高山市丹生川老人 デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	丹生川地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町町方33番地			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造：鉄筋コンクリート造一部2階建、面積：1,137㎡、付帯施設：丹生川保健センター			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
		－		引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.2人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	10,398	10,589	10,459	10,560
前年度増減比 (%)		1.8%	△1.2%	1.0%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	99 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	35.4	23.2	34.3	1.0	5.1	1.0	100
②	サービス内容	53.5	24.2	21.2			1.0	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①	エレベーターを直してほしい。			対応を検討します。			
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数1,700人は達成できなかったが、利用促進に努めた。(実績1,260人、達成率74.1%)
職員の接遇向上	各種研修会へ積極的に参加し、職員の質と接遇向上に努めている。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料				
	指定管理料	7,427	7,980	8,698	8,152
	その他	532	579	799	501 ;負担金等
収入合計		7,959	8,559	9,497	8,653
支出	人件費	1,043	959	973	989 ;給与
	事務費				
	管理費	6,161	7,082	8,393	6,889 ;委託費、光熱水費、修繕費等
	事業費				
	公租公課	157	145	41	154 ;消費税
	その他				
精算金		39			
納入金					
支出合計		7,400	8,186	9,407	8,032
指定管理業務収支		559	373	90	621
自主事業収支					
全体収支		559	373	90	621
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	b	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入れや点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	48				
施設名	高山市清見老人 デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	清見地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町三日町414番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:547㎡、付帯施設:清見保健センター			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
		－		引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	5,794	6,470	7,281	7,372
前年度増減比 (%)		11.7%	12.5%	1.2%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法		施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	71 件	
	その他の手法							
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	42.3	22.5	26.8	8.5			100
②	サービス内容	67.6	12.7	19.7				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	エアコンが不安定に感じる。				修繕箇所は順次対応します。		
	②							
	③							
	④							
市に対する意見	①	トイレ、建物が古く狭い。椅子が古い。				対応を検討します。		
	②							
	③							
	④							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
介護者教室(年1回)	・施設の設置目的に即した、介護者の立場に立った事業の実施により、在宅介護者の負担軽減につながっている。近年は感染症等の影響で実施できていなかったが、久しぶりに実施できた。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数800人を達成(実績人:達成率150.1%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかわる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
介護者教室の開催	地域住民との連携を図ることができた。
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料				
	指定管理料	2,585	2,383	2,504	2,179
	その他				
収入合計		2,585	2,383	2,504	2,179
支出	人件費	521	479	486	495 ;給与
	事務費				
	管理費	1,917	1,840	1,848	1,652 ;光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費				
	公租公課	60	76	58	81 ;消費税
	その他				
精算金		42		100	
納入金					
支出合計		2,540	2,395	2,492	2,228
指定管理業務収支		45	△12	12	△49
自主事業収支					
全体収支		45	△12	12	△49
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れ取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の節約のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	49				
施設名	高山市荘川老人 デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	荘川地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉 サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市荘川町新淵360番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	老人デイサービスセンター 構造:鉄骨造2階建、面積:653㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
		—	施設のあり方について検討する。	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募	
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度	(5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	4,877	4,425	4,294	4,207
前年度増減比 (%)		△9.3%	△3.0%	△2.0%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布		件数	21 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	52.4	4.8	33.3			9.5	100
②	サービス内容	71.4	9.5	19.0				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	優しく親切に対応いただいている。						
	②							
	③							
市に対する意見	①	トイレ、机の数が少ない。				対応を検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
介護者教室(年1回)	・施設の設置目的に即した、介護者の立場に立った事業の実施により、在宅介護者の負担軽減につながっている。近年は感染症等の影響で実施できていなかったが、久しぶりに実施できた。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかわる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
介護者教室の開催	地域住民との連携を図ることができた。
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)					
(単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料				
	指定管理料	1,506	1,669	1,675	1,521
	その他				
収入合計		1,506	1,669	1,675	1,521
支出	人件費	521	479	487	495 ;給与
	事務費				
	管理費	907	1,243	1,168	1,093 ;委託費、修繕費等
	事業費				
	公租公課	45	27	31	32 ;消費税
	その他				
精算金					
納入金					
支出合計		1,473	1,749	1,686	1,620
指定管理業務収支		33	△80	△11	△99
自主事業収支					
全体収支		33	△80	△11	△99
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れ取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	50					
施設名	高山市一之宮老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線	2953
		地域名	一之宮地域			
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社					

1 施設の概要

施設所在地	高山市一之宮町1273番地				
設置目的	市民福祉の向上				
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:1,070㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	一 老人デイサービスの専用施設とし、福祉センターの機能については、一之宮公民館に移転する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	6,880	6,257	5,851	5,532
前年度増減比 (%)		△9.1%	△6.5%	△5.5%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	35 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	51.4	25.7	22.9				100
②	サービス内容	60.0	17.1	22.9				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	脱衣所が寒い。				なるべく早めに部屋を温める対応をします。		
	②							
	③							
	④							
市に対する意見	①							
	②							
	③							
	④							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	結果・成果
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	3,362	3,158	3,120	3,302	
	その他					
収入合計		3,362	3,158	3,120	3,302	
支出	人件費	521	480	487	495	給与
	事務費					
	管理費	2,469	2,268	2,273	2,401	光熱費、修繕費、委託費等
	事業費					
	公租公課	78	96	105	91	消費税
	その他					
	精算金					
	納入金					
支出合計		3,068	2,844	2,865	2,987	
指定管理業務収支		294	314	255	315	
自主事業収支						
全体収支		294	314	255	315	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	冷暖房の節約のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	51			
施設名	高山市久々野老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課	内線 2953
		地域名	久々野地域	
指定管理者	(一財)高山市福祉 サービス公社			

1 施設の概要

施設所在地	高山市久々野町無数河859番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:1,570㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
			—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.2人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	9,426	9,624	9,905	9,878
前年度増減比 (%)		2.1%	2.9%	△0.3%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	81 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	42.0	21.0	32.1	2.5		2.5	100
②	サービス内容	50.6	24.7	19.8	2.5		2.5	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
	④							
市に対する意見	①	駐車場が狭い。				現状でご理解願います。		
	②	多目的室の空調設備を直してほしい。				対応します。		
	③							
	④							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数2,800人は達成できなかったが、利用促進に努めた。(実績830人、達成率29.6%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)					
(単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	2		1	
	指定管理料	7,068	7,139	7,727	7,673
	その他	94	101	113	109 ;負担金
収入合計		7,164	7,240	7,841	7,782
支出	人件費	1,043	959	973	989 ;給与
	事務費				
	管理費	5,438	6,146	6,735	6,747 ;光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費				
	公租公課	157	102	98	76 ;消費税
	その他				
精算金		22		45	
納入金					
支出合計		6,660	7,207	7,851	7,812
指定管理業務収支		504	33	△10	△30
自主事業収支					
全体収支		504	33	△10	△30
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	電気デマンド監視制御化のほか、燃料調達の入札や点在する施設の同様業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	52				
施設名	高山市朝日老人 デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	朝日地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市朝日町万石328番地			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:1,146㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
		—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.5人
	非常勤
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	6,741	6,343	5,707	5,622
前年度増減比 (%)		△5.9%	△10.0%	△1.5%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	57 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者 への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	31.6	33.3	31.6			3.5	100
②	サービス内容	54.4	15.8	26.3	1.8		1.8	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	駐車場の白線がわかりにくい。			ラインを引き直すことを検討します。			
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数700人を達成(実績904人、達成率129.1%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	結果・成果
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	7,595	7,612	7,520	8,083	
	その他					
収入合計		7,595	7,612	7,520	8,083	
支出	人件費	2,607	2,397	2,431	2,473	給与
	事務費					
	管理費	3,584	3,991	4,422	4,271	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	381	344	305	348	消費税
	その他					
精算金						
納入金						
支出合計		6,572	6,732	7,158	7,092	
指定管理業務収支		1,023	880	362	991	
自主事業収支						
全体収支		1,023	880	362	991	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	b	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	電気デマンド監視制御や設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入れや点在する施設の同様業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	53				
施設名	高山市高根老人 デイサービスセンター・ 福祉センター 他2施設	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	高根地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉 サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市高根町上ヶ洞340番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造：木造2階建、面積：745㎡、付帯施設：高根母子ふれあいセンター			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
		－	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	880	754	671	625
前年度増減比 (%)		△14.3%	△11.0%	△6.9%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法		施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	6 件	
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	33.3	33.3	33.3				100
②	サービス内容	50.0	16.7	33.3				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数200人は達成できなかったが、利用促進に努めた。(実績49人、達成率24.5%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料				
	指定管理料	3,993	3,970	4,829	3,709
	その他				
収入合計		3,993	3,970	4,829	3,709
支出	人件費	521	479	487	495 ;給与
	事務費				
	管理費	3,792	4,309	4,348	3,908 ;光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費				
	公租公課	6	△41	32	5 ;消費税
	その他				
精算金					
納入金					
支出合計		4,319	4,747	4,867	4,408
指定管理業務収支		△326	△777	△38	△699
自主事業収支					
全体収支		△326	△777	△38	△699
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の節約のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	54				
施設名	高山市国府老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	国府地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内650番地			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	老人デイサービスセンター			
	構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:930㎡、付帯施設:国府保健センター			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
―				
施設のあり方について検討する。				

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募	
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度	(5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	9,636	9,379	8,958	8,881
前年度増減比 (%)		△2.7%	△4.5%	△0.9%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布		件数	51 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	29.4	23.5	39.2	2.0		5.9	100
②	サービス内容	60.8	19.6	15.7	2.0		2.0	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①	トイレにウォシュレット、温水が欲しい。			対応を検討します。			
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
介護者教室(年1回)	・施設の設置目的に即した、介護者の立場に立った事業の実施により、在宅介護者の負担軽減につながっている。近年は感染症等の影響で実施できていなかったが、久しぶりに実施できた。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
介護者教室の開催	地域住民との連携を図ることができた。
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)					
(単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料				
	指定管理料	4,913	4,459	5,142	5,172
	その他	626	822	1,116	941 負担金
収入合計		5,539	5,281	6,258	6,113
支出	人件費	521	479	486	495 給与
	事務費				
	管理費	5,173	4,712	5,706	5,575 光熱水費、修繕費、委託費等
	事業費				
	公租公課	5	72	58	16 消費税
	その他				
精算金					
納入金					
支出合計		5,699	5,263	6,250	6,086
指定管理業務収支		△160	18	8	27
自主事業収支					
全体収支		△160	18	8	27
[法人税]					

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入れや点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	55				
施設名	高山市上宝老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	上宝地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市上宝町在家1570番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:712㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
			—	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	3,955	4,659	4,456	4,331
前年度増減比 (%)		17.8%	△4.4%	△2.8%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	42 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	42.9	16.7	40.5				100
②	サービス内容	69.0	16.7	14.3				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当考会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	1,340	2,205	1,455	1,431	
	その他					
収入合計		1,340	2,205	1,455	1,431	
支出	人件費	521	480	486	495	給与等
	事務費					
	管理費	794	1,658	904	873	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	87	8	77	81	消費税
	その他					
精算金						
納入金						
支出合計		1,402	2,146	1,467	1,449	
指定管理業務収支		△62	59	△12	△18	
自主事業収支						
全体収支		△62	59	△12	△18	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	56				
施設名	高山市丹生川老人いこいの家	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	丹生川地域		
指定管理者	(公社)高山市シルバー人材センター				

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町坊方2190番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター 構造:鉄骨造平屋建、面積:800㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期 ー
引き続き行政による管理・運営を行う。				

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	328	252	361	255
前年度増減比 (%)		△23.2%	43.3%	△29.4%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布、窓口への用紙設置		件数	50 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用しやすさ	50.0	2.0	48.0				100
②	施設の清潔さ	50.0	2.0	48.0				100
③	職員の対応	52.0	2.0	46.0				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	気軽に利用できてありがたい。						
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
清潔な施設管理	定期的に時間をかけ清掃を行った。
窓口での職員の対応	毎月の担当者会議において、窓口対応について注意喚起を行った。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1～2回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域各団体との連携	長寿会等の各種団体と連携を図り、活動をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料				
	指定管理料	1,471	1,471	1,471	1,662
	その他				
収入合計		1,471	1,471	1,471	1,662
支出	人件費	308	331	330	349 ;給与
	事務費				
	管理費	611	517	662	686 ;光熱水費、委託費等
	事業費				
	公租公課	65	78	78	74 ;消費税
	その他				
精算金		42	100		132 ;精算項目不用分
納入金					
支出合計		1,026	1,026	1,070	1,241
指定管理業務収支		445	445	401	421
自主事業収支					
全体収支		445	445	401	421
[法人税]					

指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響もあって、利用者数は安定していないが、利用促進に向けて長寿会や地域関連団体にPRを行うなど、利用者の拡大に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性である地域高齢者の経験を活かすことで地域活性化を図りながら、安定した管理運営に努めている。当該施設以外の施設も管理しており、管理運営ノウハウも蓄積されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	光熱水費などの抑制に努め、適正かつ健全に予算執行されている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (68.0)	C+	地域高齢者の経験を活かした地域活性化に配慮し、高齢者の活動拠点として適切な施設管理や運営がなされている。地域関連団体との連携を図り、利用者拡大に努めている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	57				
施設名	高山市国府老人いこいの家	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	国府地域		
指定管理者	(公社)高山市シルバー人材センター				

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内706番地			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	福祉センター 構造:木造平屋建、面積:684㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期 ー
引き続き行政による管理・運営を行う。				

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 契約社員・嘱託0.5人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	1,329	1,165	1,549	1,420
前年度増減比 (%)		△12.3%	33.0%	△8.3%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法		施設利用者への用紙配布、窓口への用紙設置		件数	65 件	
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用しやすさ	23.1	21.5	55.4				100
②	施設の清潔さ	27.7	6.2	66.2				100
③	職員の対応	23.1	24.6	52.3				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	冬が寒く暗い。				適切な管理に努めます。		
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
清潔な施設管理	定期的に時間をかけ清掃を行った。
窓口での職員の対応	毎月の担当者会議において、窓口対応について注意喚起を行った。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1～2回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域各団体との連携	長寿会等の各種団体と連携を図り、活動をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料				
	指定管理料	2,046	2,046	2,046	2,215
	その他				
収入合計		2,046	2,046	2,046	2,215
支出	人件費	319	313	316	305 ;給与
	事務費				
	管理費	1,434	1,456	1,623	1,441 ;光熱水費、委託費等
	事業費				
	公租公課	40	56	46	38 ;消費税
	その他				
精算金		80	81	75	122 ;精算項目不用分
納入金					
支出合計		1,873	1,906	2,060	1,906
指定管理業務収支		173	140	△14	309
自主事業収支					
全体収支		173	140	△14	309
[法人税]					

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響もあって、利用者数は安定していないが、利用促進に向けて長寿会や地域関連団体にPRを行うなど、利用者の拡大に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性である地域高齢者の経験を活かすことで地域活性化を図りながら、安定した管理運営に努めている。当該施設以外の施設も管理しており、管理運営ノウハウも蓄積されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	光熱水費などの抑制に努め、適正かつ健全に予算執行されている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	地域高齢者の経験を活かした地域活性化に配慮し、高齢者の活動拠点として適切な施設管理や運営がなされている。地域関連団体との連携を図り、利用者拡大に努めている。